

別記様式第3号（その3）

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
農業経営統計

平成 年

農 業 經 営 統 計 調 査

この帳簿は、統計以外の目的には使用しませんので、ありのままを記入してください。

経 営 台 帳 (任意組織経営体用)

住 所	市 町 村 名	旧市町村名	集 落 名		組 織 名		
調 査 客 体 情 報	都道府県 番 号	地域センター 番 号	調査客体 番 号		調査客体種類	作成 対象 区分	
	営 農 類 型 別 経 営 統 計						
	調査年	部門 1	部門 2	部門 3	部門 4		
	農業生産関連事業		農 外 事 業				
	①	②	①	②			
地 域 セ ン タ ー 名	地 域 セ ン タ ー			調 査 担 当 者			

農 林 水 産 省

目 次

経営台帳の記入に当たって	1
1 建物及び自動車・農機具	2
2 植物	3
3 牛馬	4
4 中小動物	5
5 現物在庫	5
6 現金・預貯金等及び借入金	6
7 調査客体概況	7

経営台帳の記入に当たって

- 1 組織で所有する固定資産などについて、各表中の白抜きの部分への記入をお願いします。
なお、記入いただいた事項に関連して、統計職員に伝えたい特記事項またはメモとして残しておきたい事項がございましたら、「備考」欄を利用してください。
- 2 各表中の網掛けをしてある項目は、昨年伺いました内容をもとに、統計職員があらかじめ記入してあるものです。この内容についてご確認いただき、変更などがございましたら、修正をしてください。
- 3 土地、建物などに関する項目として、各種「負担割合」がございましたが、これにつきましても、昨年伺いました割合を記入してありますが、組織の営農状況に変化があり、本年の負担割合が大きく変化していると思われる場合には、統計職員に相談してください。
- 4 記入していただく項目の中には、各種「年月」に関するものがございますが、「年」につきましては、例えば「2012年」のように西暦で記入してください。

1 建物及び自動車・農機具

(1)の総括表には、組織で所有する建物及び自動車・農機具について、調査始め時点の状況が記入されています。記入事項をご確認いただき、変更がありましたら修正するとともに、(2)の異動表に異動状況を記入してください。

(1) 総括表

種 類 (<small>具体的に記入</small>)	構 造 (型式)	新古区分		取得年月		取得価額 千円	年(調査)始め延べ面積 (台数) ㎡(台)	営 農 類 型 別 統 計 の み 記 入										生産費統計のみ記入		
		新	古	年	月			農業、農外、家計の負担割合 (原則、取得年(新規客体は開始年)に配賦)					部門別の負担割合 (使用割合により配賦)					該当生産費 調査期間 負担割合		飼料作物 の対象畜 負担割合
								農 業		関 与 者			家 計	(農 業 = 1 0 0)				当 該 生産費	飼 料 作 物	
		農業生産関連事業		農 外 事 業				関与者 以 外	部門1	部門2	部門3	部門4		%	%	%				
		①	②	①	②				%	%	%	%	%				%	%	%	
								%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	

- 記入注意： 1 「新古区分」欄は、購入時に新品のものは「新」、中古のものは「古」に○を記入してください。
 2 「年(調査)始め延べ面積(台数)」欄は、建物にあっては延べ面積を、自動車・農機具にあっては台数を記入してください。
 なお、共有している場合は、調査客体の持分を記入してください。

(2) 異動表

異動事由 (<small>異動事由コードを参照して記入</small>)	異動年月		種 類	構 造 (型式)	異動延べ面積 (台数) ㎡(台)
	年	月			

[備 考]

異動事由コード (建物)	
新築等	01
中古購入	02
取り壊し	03
部分取り壊し	04
資産分割による増価	07
売却	08
災害	09
復旧	10
資産分割による減価	11

異動事由コード (自動車・農機具)	
新品購入	01
中古購入	02
資産分割による増価	04
売却	05
災害等	06
資産分割による減価	07

- 記入注意： 1 「異動事由」欄は、右の異動事由コードを参照して該当する番号を記入してください。
 2 「種類」欄は、建物、自動車・農機具の名称を具体的に記入してください。
 3 「構造(型式)」欄は、「建物・構築物」にあっては木造、鉄骨などの構造を、「自動車・農機具」にあっては30馬力(トラクターの例)、5条植(田植機の例)などの型式を具体的に記入してください。

2 植物

(1)の総括表には、組織で栽培する果樹、桑、茶などの植物について、調査始め時点の状況が記入されています。記入事項をご確認いただき、新植、抜根などの変更がありましたら(2)の異動表にその異動状況を記入してください。

(1) 総括表

種類	品 種	植 栽 年 月		取 得 価 額 又 成 園 価 額	年 始 め 植 栽 面 積
		年	月		
				千円	a

記入注意：「取得価額又は成園価額」欄は、成園について、取得価額が分かる場合には取得価額を、取得価額が不明な場合は成園価額を記入してください。

[備 考]

(2) 異動表

異動事由	異 動 年 月		種 類	品 種	植 栽 年 月		異 動 面 積
	年	月			年	月	
							a

記入注意：1 「異動事由」欄は、右の異動事由コードを参照して該当する番号を記入してください。
 2 「種類」欄は、りんご、みかんなどの品目名を具体的に記入してください。
 3 「品種」欄は、種類欄で記入した品目の品種名（ふじ、温州みかんなど）を具体的に記入してください。

異動事由コード

購入	01	売却	06
新植	02	災害	07
高接更新	03	抜根整理	08
漸進更新	04	資産分割による減価	09
資産分割による増価	05		

4 中小動物

この表には、組織で飼養する豚、鶏などの中小動物について、年始め時点の状況が記入されています。年末の飼養状況について記入してください。

種類 〔種類コードを参照して記入〕	品種 〔繁殖用豚、種付け用豚のみ品種コードを参照して記入〕	性別 〔いずれか、1つに〇〕		生産年月		取得年月		頭羽数		備考
		雄	雌	年	月	年	月	年始め	年末	

種類コード		品種コード (豚のみ)	
肥育用豚	01	ランドレース	01
繁殖用豚	02	ヨークシャー	02
種付け用豚	03	パークシャー	03
採卵用鶏	04	デュロック	04
ブロイラー用鶏	05	雑種(LW以外)	05
肥育用その他	98	LW	06
その他	99	その他	99

- 記入注意：1 「種類」欄は、右の種類コードを参照して該当する番号を記入してください。
 2 「品種」欄は、「種類」が「繁殖用豚」または「種付け用豚」のものについて、右の品種コードを参照して該当する番号を記入してください。これ以外については記入しないでください。

5 現物在庫

この表には、未処分農産物及び農業生産資材について、組織の年始め時点の在庫状況が記入されています。年末の在庫状況について記入してください。

(1) 未処分農産物

品目	数量		備考
	年始め	年末	

- 記入注意：「品目」欄は、未処分農産物の名称を具体的に記入してください。
 例えば、「玄米」「大豆」「じゃがいも」などです。

(2) 農業生産資材

品名	該当部門	数量		備考
		年始め	年末	

- 記入注意：1 「品名」欄は、在庫資材名を具体的に記入してください。
 例えば、「肥料」「農薬」などです。
 2 「該当部門」欄は、該当資材の用途を具体的に記入してください。
 例えば、稲作用の肥料であれば「稲作」と記入してください。

6 現金・預貯金等及び借入金

この表には、組織が保有している資産（手持ち現金、貯金など）について、年始め時点の現在高が記入されています。年末時点の保有状況について記入してください。

(1) 現金・預貯金及び売掛未収入金（営農類型別統計用）

区分	名称	年始め現在高 千円	農業負担割合		年末現在高 千円	農業負担割合	備考
現金・ 預貯金・ 等							
売掛 未収入 金			%		%		

- 記入注意：1 現金・預貯金等は、組織が保有しているもの（手持ち現金、貯蓄、積立金、貸付金、有価証券）について、年始め・年末時点の現在高を記入してください。
 なお、「名称」欄は、普通預金、定期預金、生命保険などを記入してください。
 2 積立金の生命保険・共済などは、掛け捨てのものは含めず、実際の掛け金の累計額を記入してください。
 3 売掛未収入金は、組織の経営によって発生した未収入金を種類別に記入してください。

この表には、組織の借入金（長期、短期別）などについて、年始め時点の現在高が記入されています。年末時点の借入状況について記入してください。

(2) 借入金及び買掛未払金（営農類型別統計及び生産費統計用）

区分	名称	年（調査）始 現在高 千円	負担割合							年（調査）末 現在高 千円	負担割合							備考
			経営	農業				該 当 生 産 費	経営		農業				該 当 生 産 費			
				部門 1	部門 2	部門 3	部門 4				部門 1	部門 2	部門 3	部門 4				
借 入 金			%	%	%	%	%	%		%	%	%	%	%	%			
買 未 払 金																		

- 記入注意：1 借入金は、組織が借り入れているものについて、短期（返済期間が1年以内）・長期（返済期間が1年以上）別に分かるように「名称」欄に記入してください。
 2 買掛未払金は、組織の経営によって発生した未払金を種類別に記入してください。

7 調査客体概況

当頁の表には、組織の昨年の生産状況などが記入してありますので、参考にしていただき本年の状況を記入してください。

(1) 水陸稲、麦類、雑穀、豆類、いも類、 工芸農作物及び飼料作物の作付面積等

作物名	作付面積		生産量
	田	畑	
	a	a	kg

(2) 野菜及び花きの作付面積

作物名	作付面積	
	露地	施設
	a	m

(3) 果樹（茶、桑を含む）の植栽面積等

作物名	植栽面積		生産量
	成園	未成園	
	a	a	kg

(4) 畜産物の販売状況等

畜産物の種類		頭羽数等
養鶏	採卵鶏月平均飼養羽数	羽
	鶏卵生産量	kg
	ブロイラー販売羽数	羽
養豚	年始め繁殖雌豚頭数	頭
	肥育豚月平均飼養頭数	〃
	子豚販売頭数	〃
	肉豚販売頭数	〃
酪農	生乳生産量	kg
養蚕	掃立卵量	箱

(5) 農作業受託及び生産調整田面積

農作業受託の種類等		面積
対象作物	作業名	
		a
生産調整田面積		

記入注意：

- 「対象作物」欄は、水稻、小麦、大豆のうち、作業を請け負った作物名を記入してください。
- 「作業名」欄は、請け負った作業名（田植など）を具体的に記入してください。全作業受託の場合は「全作業」と記入してください。なお、小麦、大豆については記入不要です。
- 「面積」欄は、請負い実面積を記入してください。

〔備考〕

7 調査客体概況 (つづき)

当頁の表には、組織の昨年の生産状況などが記入してありますので、参考にしていただき本年の状況を記入してください。

(6) 構成員の状況等

構成世帯数	個別経営体	主業		
		準主業		
		副業的		
非農家世帯				
組織は特定農業団体ですか。 (該当するもの1つを○で囲む)		特定農業団体である	特定農業団体ではない	
集落営農の範囲はどこまでですか。 (該当するもの1つを○で囲む)		同一集落内	同一市町村内	市町村外
出資金はいくらですか。				
		万円		

記入注意： 集落営農の範囲は、集落営農を行っている組織のみ記入してください。

なお、範囲については組織の事務所・施設（または代表者の住家）の所在地を起点として、該当するものを○で囲んでください。

(7) 事業従事者数

		男		女	
		管理部門専従		管理部門専従	
構成員		人		人	
農業従事者数	構成員				
	主たる従事者				
	65歳未満				
	60日以上				
	150日以上				
常時雇用者					
臨時雇用者（延べ人日）					

記入注意： 「臨時雇用者（延べ人日）」欄は、男女合計の延べ人日を「男」の欄に合わせて記入してください。なお、延べ人日とは、臨時雇用総労働時間を8（時間）で除して求めます。

管理部門専従とは

農作業などの現場労働に従事せず、事務などの管理部門に関わる労働（販売に関わる労働を含む）のみに専従する人をいいます。

(8) 経営耕地面積等

		自作地 (構成員)	借入地 (構成員以外)
田		a	a
畑	普通畑		
	樹園地		
牧草地			

「自作地」及び「借入地」の分類について

- 自作地
「構成員が所有する耕地」を組織に提供している場合、自作地に分類します。
- 借入地
「構成員が借入れている耕地」を組織に提供している場合、借入地に分類します。

(9) 決算期

	始め	終わり
決算期	年 月	年 月